

# 2016 レース結果報告書

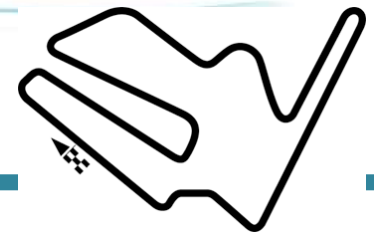
全日本選手権第6戦(茂木)  
併催:茂木選手権 第5戦



**DOG FIGHT R**

株式会社ドッグファイトレーシング

# レース



## Race

後半戦のスタートとなる全日本選手権・茂木大会。地元開催となるため当チームからはMFJカップ・JP250クラスに3名のライダーが参戦しました。武佐選手は国内ランキングトップで今大会を迎える為、ポイント争い上も重要な1戦となります。また菅生で悔しいレース結果となった折川選手は、雪辱戦として走り込みを行いレースウィークを迎えました。そしてもう一名の伊能選手は茂木選手権を中心に今季活動している若手です。以上3名のレース結果をご報告させていただきます。

トンベイ名 : 全日本選手権第6戦(茂木選手権 第5戦)

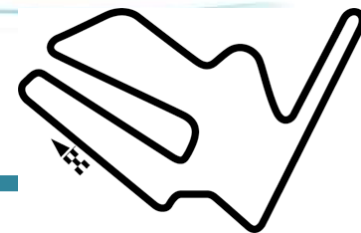
開催日 : 2016年8月9日

スーレ結果: JP250 #63 武佐英典 予選7位 決勝 転倒リタイヤ  
JP250 #61 折川翔馬 予選17位 決勝 22位  
JP250 #78 伊能直矢 予選23位 決勝 25位

WEBリサルト :

[http://www.mfj.or.jp/user/contents/race\\_result2016/road\\_race/2016result/rd06/](http://www.mfj.or.jp/user/contents/race_result2016/road_race/2016result/rd06/)

# レース



## Race

レースウィーク初日の金曜日は前日まで降った雨の影響もあり路面グリップが悪く全体的にタイムは伸び悩み上位陣でも2分18秒代と様子見の走行となり、午後に行われた走行も風が強くなりタイムは一様に伸び悩む結果となりました。今大会にはこれまで絶対的な速さを見せてきたカワサキの山本選手が参加していない為かタイムが伸びず、当初予想していた2分16秒代の上位争いや、トップの想定タイム2分15秒代は誰も記録する事のないまま翌日の決勝日を迎えました。

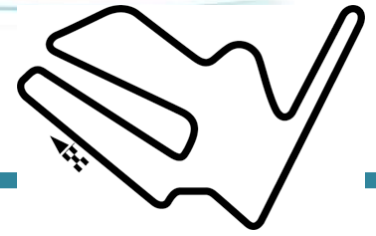
金曜の走行で2分18秒台を記録してマシンセットも無難に進める事が出来た武佐選手ですが、新たな仕様に変更したマフラーと電気仕様のマッチングで問題を抱えてしまいます。トップスピードは十分な数値を記録しているものの、中速域のセットアップに不安を抱えたまま公式予選に臨む事になりました。折川と伊能は2分19秒代と20秒台と、共に今一步伸び悩む中で翌日の公式予選に臨む事になりました。

土曜日の朝は台風の影響もあり朝から激しい雨が降る中で公式予選が行われました。武佐は序盤から総合2番手タイムで全体をリードして周回を重ねますが、雨脚が弱まりコースコンディションが徐々に良くなる中で最終ラップに後続のマシンが一気にタイムアップ。武佐は集団に阻まれ惜しくもタイムアップならず総合7番手まで落ちてしまいました。一方の折川、伊能の若手二人はレインコンディションに合わせる事が出来ず総合17位と23位に低迷してしまいます。





# レース



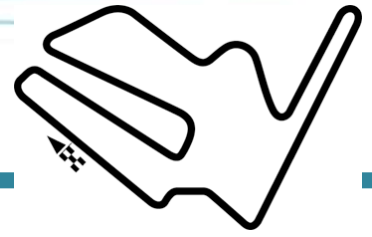
## Race

昼になり雨が上がり青空が顔を覗かせると路面は急速に乾きだしコース上には一部ドライの部分も現れだします。ドライタイヤも準備していたチームですが周回数が8周と短いことも踏まえてレインタイヤを選択。結局全車レインタイヤでのコースインとなり決勝がスタートしました。武佐は無難なスタートからオープニングラップを7番手で通過。更に5番手まで順位を上げますがV次コーナーでミスをして9番手に後退。周回数も短いため順位を回復しようと攻めた3周目の第3コーナーで痛恨の転倒。そのままリタイヤとなってしまいました。

折川はオープニングラップを予選と同じ17番手で通過し集団の中で接戦を展開しますが5周目に自らのミスもあり22番手まで大きく後退。順位を回復しようと攻めますがレースは6周目に入ったところで転倒者が出て赤旗となりそのままレースは終了となってしまいました。最も若い伊能も後方集団に呑みこまれ力を発揮することなく25位でレースを終えました。



# コメント



## Ofisyaru Comment

### 武佐英典

「中速域のセットアップが最後まで改善出来なかった事や周回数の短さから少し焦ってしまったのかな。13年ぶりの転倒を喫してしまいランキングもトップの座を陥落してしまいました。それでもまだ3位につけているので残り2戦、経験のないサーキットですが、少しでも挽回できるよう狙ってゆきます。」



### 折川翔馬

「菅生の雪辱で走り込んできたのですがウエット路面でのセットアップや走りが全然できておらず、菅生よりも順位を落とす結果となってしまい非常に悔しいです。最終戦の鈴鹿に的を絞って雪辱を果たしたいと思います。」



### 伊能直矢

「MFJカップの中で力試しが出来ると待ち望んだ大会でしたがまったく力を出し切る事が出来ず悔しい結果となってしまいました。残すレースは茂木選手権の最終戦ですが、鈴鹿でもう一度MFJカップにチャレンジするか考えて練習に取り組みます。」



### 監督

「地元開催と意気込んでおりましたが結果は惨敗。結果を残す事も出来ず悔しさだけが残るレースとなってしまいました。MFJカップは残るは岡山と鈴鹿の2戦。ランキング3位に踏みとどまった武佐はどちらのコースも走行経験がなく折川、伊能も岡山の経験がありません。残りのレースをどのように戦い、ライダーのスキルアップとチーム力アップに結び付けていくか、再度計画を練り直し終盤戦に臨む所存です。」



# スポンサー

Sponsor

Sponsor



ご支援・ご協力を賜り誠に有難うございます。次戦も頑張ります！

